

# 【3月27日】日本救援祈祷集会（リガ大聖堂）ご報告

(2011/03/27 日曜日 12:20:30 JST) - 投稿者 webmaster - 最終更新日 (2011/03/27 日曜日 12:24:50 JST)

? 留学中の伊東えりかさんから、3月26日にリガ大聖堂で行われた「日本救援祈祷集会」の様子がメールで送られてきました。菊池康則会員（日本ガルータ協会代表）から届いたこの日のポスターも併せて掲載します。【Latvija編集室】? 『多くの方から温かいお見舞いの言葉をいただきました』

? 伊東えりか? こんにちは、伊東えりかです。前便を音楽協会のHPに掲載していただいたことで、より多くの方にラトビアの方の優しさを知っていただけたと思います。本当にありがとうございます。3月26日(土)に、リガ大聖堂で行われました日本救援祈祷集会に行きまして。この日は、日本から来た友人を空港へ送ってから慌しく出かけたので、15分ほど遅れて入りました。既に集会は始まっておりまして、たくさんの方が来てくださっていました。座席中央より祭壇側はもう満員状態でした。私は中間の祭壇に向かって右側へ座りました。集会は終始厳かでした。参加されたお一人お一人が、日本のために心を寄せてくださっていることがひしひしと感じられました。長内大使のご挨拶もありました(勿論ラトビア語でした)。祈祷集会後に行われた《日本に捧ぐ》音楽会は歌声とオルガンの響きが本当に素晴らしく、演奏された方々全員に日本への温かい思いが満ち満ちていました。? ラトビア赤十字の募金箱が入り口右手に設置しており、既に半分は溜まっていました。お金が全てでは勿論ありませんが、目に見える形でも皆様の優しさを感じることができ、ありがたかったです。この貴重な支援が日本に届きました折には、ぜひとも正しい使い方をなされますことを、心から願っております。集会が終わり、帰ろうと席を立ちますと、私の周りに座っていた方々がお見舞いの言葉をかけてくださいました。中でもお一人、Anitaさんと仰る方が英語で話しかけてくださいました。彼女は日本を何度か訪れたことがあり、京都・奈良を旅行した折にはその美しさに感激し、以後日本文化・歴史・サブカルチャーや日本人の精神に何度も心を打たれたそうです。彼女は被災地である東北及び関東の一部地域のことは分からないそうですが、しかし「あの素晴らしい国の人々が天災の苦しみを耐えていると思うと、何も言えない」と言っていたが、「日本が一日でも早く復興するように、被災者の方々が少しでも早く元気になりますように」とお見舞いを下さいました。1949年の昨日と今日、膨大な数のラトビア人がシベリアへ強制流刑されたことは、皆様ご存知の通りです。ラトビアの各政府機関及びいくつかの外国大使館が半旗を掲げ、追悼の意を表しています。私も今夜、ラトビアへの憧れのきっかけをくれた音楽と共に、被災地及び被災者の皆さんのため、その方々を支える日本人の方々のため、そして日本のために祈ってくださいましたラトビアの皆さんのため、シベリア流刑者の方々のために祈りました。皆様のお気持ちもどうか、ラトビアへお送り下さい。一日でも早い復興と、皆様の心からの笑顔がラトビアへの唯一無二の恩返しになると思うのです。皆様の健康と日常が一日でも早く戻って参りますように、心より願っております。?

Rīgas Doms un Latvijas Republikas Ārlietu ministrija aicina uz

ekumenisku aizlūgumu

# PAR JAPĀNAS ZEMI UN TAUTU

Aizlūgumu vada tradicionālo kristīgo konfesiju vadītāji un pārstāvji

koncertu

# VELTĪJUMS JAPĀNAI

Piedalās Evija Martinsone /soprāns/, Raimonds Ozols /vijole/

Artis Sīmanis /saksofons/, vokālais ansamblis *Luar*

Tālivaldis Deksnis, Kristīne Adamaite un Roberts Hansons /ērģeles/

Programmā : Palestrīna, J.S. Bahs, S. Franks, Ž. Masnē, J. Mediņš

E. Dārziņš, N. Gothems, G. Grigorjeva u.c.

